

Rotary International District 2830 Governor's Monthly Letter

2021-2022

ガバナー月信 5月号



2022年3月19日
会長エレクト研修セミナー

目 次

- ガバナーメッセージ
- ガバナーノミニー・デジグネート紹介
- PETS 報告
- コーディネーターNEWS
- ハイライトよねやま
- RI 日本事務局 財団室 NEWS
- 会員動向
- 出席率表
- 地区行事予定 5月・6月

Let's Enjoy Rotary Life「ロータリーライフを楽しもう」

国際ロータリー第2830地区ガバナー 成田秀治

国際ロータリー第2830地区事務所



ガバナーメッセージ

Let's Enjoy Rotary Life
「ロータリーライフを楽しもう」

国際ロータリー第2830地区

2021-22 年度ガバナー **成田 秀治**

5月は「青少年奉仕月間」

若い人々の育成を支援するとともに、青少年の模範としてのロータリー活動に焦点をあてることを奨励する月間です。ロータリーは今の社会に対する奉仕活動だけではなく、次の世代へより良い社会を引き継いでいく責任を持っています。次世代を担う青少年への奉仕は、いわば未来社会への奉仕とも言えます。ロータリーは青少年に対する奉仕という視点で多くのプログラムを開催してきました。

青少年のためのR I 常設プログラムには、インターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、ロータリー青少年交換の3つがあります。このほか、財団奨学金制度、ロータリー平和フェローシップ、さらに日本では米山記念奨学金制度もあります。

※ローターアクトは2019年の規定審議会で常設プログラムから除外されました。

①インターアクト

12歳から18歳の青少年が対象です。奉仕と国際理解に貢献する青少年のための、ロータリークラブが提唱する世界的な組織です。インターアクトクラブは、少なくとも2つの社会奉仕プロジェクトを行い、そのうち1つは国際理解と親善を推進するものとされています。プロジェクトを通じて、インターアクターは地元社会や海外(当地区では、インターアクトの翼で台湾と交流していますが、本年度を含め2年間中止)と友情のネットワークを築いています。

②ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)

ロータリーが実施する若者たちのための研修プログラムです。「リーダーシップを発揮したい、自分の可能性を広げたい、世界を変えたい……」そんな考えを実施するための第一歩となります。RYLAの対象となるのは、14歳から30歳の青少年です。RYLAはリーダーシップ、良き市民、人間としての成長を後押ししています。

③ロータリー青少年交換

世界 100 カ国以上で 15 歳から 19 歳の学生が海外に滞在し、言語や文化を学びながら、海外に友人を作り、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです。最高で 1 年間、母国以外の国でホストファミリーと生活を共にし、現地の学校へ通います。参加者は、自国やその文化、自分の考えを出会った人々に伝える若き親善使節として、親しい友人を作りながら世界を一つにする役割を担います。これは、一生に一度の機会です。

当地区では、昨年引き続き、本年度も新型コロナウイルスにより断念せざるを得ない状況にあります。しかし、次年度は 2 名の学生を派遣する予定です。

米山記念奨学会

1952 年には年間約 15 億円の予算のもとに約 800 名の日本で学ぶ学生を支援していました。これまでに支援した奨学生の累計は、約 2 万人になります。この事業は、日本で学ぶ外国人留学生を支援する日本最大の民間奨学事業となっています。

青少年奉仕月間にあたり

R I も多様性、柔軟性を取り入れながら先見的な見通しの中で、これらの青少年とのより良い関係づくりを推奨しています。2830 地区においても行動に移すべき大切な時期であることから、ロータリーを次世代に導き、新たな歴史を作り続けるためには、若い世代のアイデアを取り入れ、若い世代にマッチしたロータリー活動を推進しなければなりません。私たちは、ロータリーの原点に立ち戻り、若い世代とロータリーを語る必要があります。次世代を担う若者と共に考え行動すれば、奉仕活動にも新たな喜びが実感出来ると思います。

国際化する今日に他国と対等関係を維持しながら、日本の将来を担う若者の指導育成は、ロータリアンの使命だと思います。

SERVE TO CHANGE LIVES



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

ガバナーノミニーマニ・デジグネートプロフィール



はな だ かつ ひこ
花 田 勝 彦

【クラブ名】 五所川原ロータリークラブ
【職業】 さくら総合法律事務所 所長

【職業分類】

弁護士

【経歴】

1968年8月28日 青森県弘前市生まれ（53歳）

青森県立弘前高等学校 卒業

金沢大学法学部 卒業

司法研修所 終了（第50期）

【主な職務】

一般民事、家事、刑事事件全般を取り扱う。

NPO法人青森県消費者協会副理事長

【ロータリー歴】

2004年1月7日 五所川原ロータリークラブ 入会

2008-09年 クラブ幹事

2011-12年 クラブ会長

2015-20年 地区社会奉仕・職業奉仕委員長

【褒章】

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(3回目)

米山功劳者（マルチプル1回目）

【趣味】

ワイン 温泉巡り

2022-23年度 会長エレクト研修セミナー【PETS】報告

PETS 実行委員長 畑中一之（むつ RC）

3月19日（土）むつグランドホテルにおいて、田中ガバナーエレクトにより2022-23年度のPETSが開催されました。今回はRLI方式を採用しハイブリットと言う事も有り何かと変更と訂正の日々でありました。その間むつクラブ、むつ中央クラブはもとより、他クラブの皆様から多大なるご指導ご支援を賜りまして、この場をお借りしましてお礼申し上げます。有難うございました。

1日目は、2022-23年度ジェニファーE ジョーンズ RI 会長のテーマ IMAGINE ROTARY のメッセージを受けて、田中ガバナーエレクトが、2022-23年度地区スローガン『ロータリアンの想いを繋ぐ』を発表されました。

ロータリーについてのさまざまな対応、時代の変化への対応や公共イメージ、財団への対応、そしてロータリアンへの友情と、共に皆が楽しみながら一緒に行動する、現実的にも有り、何人にも暖かな想いが感じられるテーマ、目標ではないかと思えます。

今回はRLI方式として、分科会が四つに分かれて毎回会長エレクトの皆様はシャッフルされてディスカッションリーダーの下で有意義な意見交換がなされたと思えます。その過程には、山崎パストガバナー、沼田研修リーダー、源新直前ガバナーの皆様の多大なる試行錯誤の賜物であります。御三方には、お手数をお掛けしました事、誠に有難うございました。

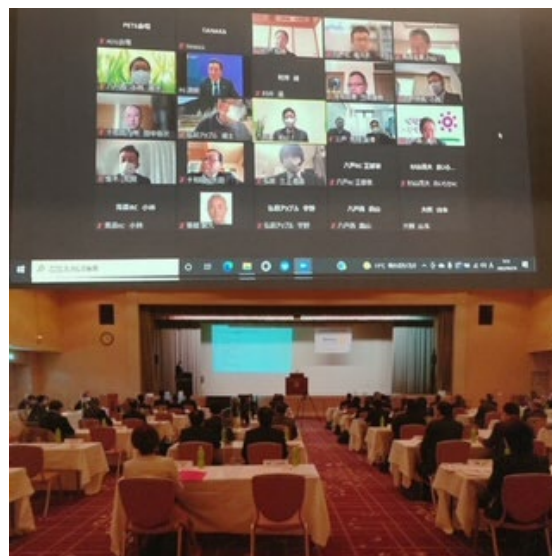
1日目のプログラムも終わり、その後の懇親会では、座席はくじ引きで着座して頂きましたが、各テーブルでは会話が弾んでいたのかどうかは、定かではないですが、こんな試みもどうかと思ひ企画してみました。

2日目は、ZOOMの対応に変更を加え、丸1日対応された源新直前ガバナーにおかれましては誠に御疲れ様でした。

私は今回、体験した事で対面でのディスカッションは、とても有意義で会長エレクトの皆様にも次年度クラブにおいての色々な意見交換や、会話でのキャッチボールが重要ではないかと思いました。

この様な取り組みも有りのPETSでしたが、コロナ禍と言う事で、ZOOMでの参加が多い中なんとか終わることが出来て良かったと思ってます。

最後になりますが、会長エレクトの皆様におかれましては、次年度が充実した、実り多い会長年度であります様、祈念申し上げます。誠にありがとうございました。





コーディネーター NEWS

2022年5月号 No.1

発行：Region 1 & 2 & 3
 ロータリーコーディネーター
 ロータリー公共イメージコーディネーター

会員増強からモチベーションアップへつなげる

長い時間をかけてようやく新しい会員の入会にこぎつけて安堵したのも束の間、親しかったクラブの仲間が退会するという情報が耳に入ってやりきれない思いに…。こうした事態は達成感のカウンターのようになり、高まっていたテンションを打ち砕いてしまいます。会員数だけでなく、会員の高齢化もクラブのポテンシャルをダウンさせてしまうでしょう。今では、新型コロナウイルスの連波にあわせてクラブ例会がストップしてしまい、ロータリーに対するモチベーションが損なわれて、いつの間にか寒風が吹くようになってしまったというクラブも増えているかもしれません。新型コロナウイルスと共に過ごさざるを得ない昨今、モチベーションの維持こそが緊急課題のように思えてなりません。

会員増強というテーマを数量達成のテクニックとして受け止めるだけではなく、ロータリーに対するモチベーションアップというところにつなげて考えていくことに強い関心をもってきました。ロータリーに入会しても、ロータリーの魅力や醍醐味を体感しないまま漫然とロータリーを続けている人(恥ずかしながら、かつての自分の姿です)や、ロータリーを理解するに至らないまま入会して間もなく退会してしまう人がたくさんいるということを知ると、胸を締め付けられるような気持ちになります。会員増強から在籍の定着、つまり会員維持につなげなければ何の意味もない。さらに言えば、在籍期間だけでなく、ロータリアンとしてロータリーに対する熱い思いを増幅させていかなければ、アクティブなパワーは生まれてこないし、持続可能なロータリーにはならないとも思っています。

ロータリーへのモチベーションや高い目的意識を保ち続けていくには、研修セミナーやミーティングを通して、向上へのスイッチを入れたり学びや情報入手を習慣化するという一連性も必要だと思います。掲げた目標に対して経過や結果を放置せず、きちんと確認して次の段階に活かしていくというスタイルも強く意識しなければならないと思います。

戦略計画には、会員増強と会員維持と会員資質向上をリンクさせた総合性のあるコンテンツが必須だと思いますし、行動計画として具体的に実行していくことが次の会員増強に弾みをつけることになると確信しています。

●MISSION:POSSIBLE～私たちにできること～

会員増強にしても奉仕活動にしても、最初から否定的に考えてしまうことがあると思います。見かけ上は謙遜や謙譲といった美德のように受け止められるかもしれませんが、ロータリーにおいてはモチベーションアップになりません。プラス志向による立場や行動こそが、ロータリアンとしてのステップアップになると言い切りたいと思います。

上記の目線で作成したテキストを添付しますので、ご活用いただきたいと思います。

第2地域 ロータリーコーディネーター補佐 関 邦則(長野RC)



コーディネーター 2022年5月号 No.2
NEWS

発行：Region 1 & 2 & 3
 ロータリーコーディネーター
 ロータリー公共イメージコーディネーター

世界ポリオデー 2022 in Japan

2年余に及ぶ新型コロナウイルスの影響で、ロータリー活動にも大きな変化が生じました。ソーシャルディスタンスを保ちながら、例会、そして人道奉仕活動を継続していただきありがとうございました。

多くの皆様は、コロナワクチンの3回目のブースター接種を済まされたことと思います。政府は第4回目のワクチン接種も計画していると報じられています。改めて、ウィルスの感染防止に対して、ワクチンの重要性を再認識することになりました。ロータリーは30数年も「ポリオ根絶」に取り組んできました。

日本国内においてポリオはすでに忘れられた存在になっており、ポリオの意識は低いです。日本国内では、2012年9月から不活化ワクチン注射接種が始まりました。現在は、生後3か月から12か月の間に3回、その後追加接種で1回、合計4回の接種が行われています。日本でも毎年ワクチンを接種し続けないと海外からポリオウイルスが入ってくることによる感染リスクも考えられます。

「ポリオ根絶」はロータリーの最優先事項、ワクチン接種の継続こそが根絶への鍵であります。達成まであと少しです。

コロナを経験して、日本でも再度「ポリオ根絶」に力をいれていきたいと願っています。残り後2か国ですが、生ワクチンや不活化ワクチンの接種を継続していかなければなりません。ワクチンの代金、それを保存、運搬するクーラーなどに、まだまだ多くの費用が掛かります。皆様ご存知のように、ビル&メリンダ・ゲイツ財団がロータリーの資金に対し、2倍のマッチングを行っているので、皆様のポリオプラスのご寄付が3倍になるわけです。その支援がある間にぜひ、根絶したいと思います。

国際ロータリーでも、10月24日の「世界ポリオデー」には全世界で認知度を高め、寄付を募るイベントをしています。

今年は、日本各地で、地区単位、クラブ単位での世界ポリオデーイベントを企画、実施してポリオ根絶に挑戦したいと思います。今年、ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)はもとより、ロータリー公共イメージコーディネーター(RPIC)の皆さんがこの世界ポリオデーのイベントを地域や日本全国にメディアを使って発信し、ロータリーの認知度やイメージの向上につなげ、そして、会員増強までつなげたいということで、ロータリーコーディネーター(RC)の皆様、さらに、恒久基金/大口寄付アドバイザー(E/MGA)、と協働して、地域リーダー全員で「世界ポリオデー」を盛り上げて行くことができたらいいなと思っています。

第2地域 RRFC 服部 良男(愛知三州RC)



1. 2022 学年度の奨学生

2022 学年度の奨学生は昨年度より 10 人減の 900 人となりました。新規採用者 619 人、継続者 281 人です（4 月 8 日現在）。国・地域別に



みると、中国 41.8%、ベトナム 15.6%、韓国 10.0%、マレーシア 6.1%、台湾 4.2% の順です。プログラム別では、学部・修士・博士課程奨学金が 850 人（学部 430 人、修士 218 人、博士 202 人）、地区奨励奨学金 16 人、クラブ支援奨学金 8 人、海外学友会推薦奨学金 3 人、海外応募者対象奨学金 23 人となっています。4 月末までに各地区でオリエンテーションが開催されます。オリエンテーションは、奨学生とカウンセラーが出会い、奨学生としての義務やロータリーについて理解してもらう場です。確約書に署名をした後、正式に米山奨学生となります。どうぞ温かくお迎えください。

2. 巣立った奨学生へ — カウンセラーからのメッセージ —

米山奨学生のカウンセラーには年に 2 回、所見の提出をお願いしています。今回はその中から、今年 3 月に卒業した中国出身の米山奨学生、戸嬢さんのカウンセラーを務めた松林 茂会員（東京セントラル RC）からのメッセージを紹介します。

<カウンセラーからのメッセージ>

2 年間、当クラブでお世話をしたロウセンさんの卒業にあたり、カウンセラーとして最後の報告をします。2 年間とはいえコロナで例会も途切れがちとなり、ロウセンさんに対して十分な配慮ができたかどうか、自責の念にとらわれます。体感としては 8 カ月ぐらいしかお世話できていない感じです。他の会員にしても同じような感覚ではないでしょうか。



3 月の例会卓話では、彼女が東京大学大学院博士課程で醸造について学んできたことを、われわれにわかりやすく解説してくれる予定でした。コロナの影響でそれも叶わず残念です。大昔、ロウセンさんの故郷・中国から日本に伝わった酵母。これを使った醸造により作られた味噌・醤油・お酒は、日本の食文化に欠かせないものです。若いロウセンさんがその中国から日本に勉強に来られていることに、先人たちの色々な交流の果てにわれわれが今を生きていることを実感します。

卒業後の彼女の進路がどのようなものになるろうとも、日本の良き理解者として、中国との懸け橋として、今後大いに活躍されることを祈っています。

3. 寄付金速報 — 今年度初めて前年同期比増へ —

3 月までの寄付金は前年同期と比べて 0.1% 増（普通寄付金:0.9%減、特別寄付金:0.6%増）、約 50 万円の増加となりました。今年度に入り、前年同期よりも寄付累計額が増額になったのは初めてで、少しずつではありますが回復傾向に

あります。ロータリアン皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。まだコロナ感染者数も減少せず、不安な日々が続いていますが、これからもご協力を賜りますようお願いいたします。

4. 東京米山ロータリーEクラブが創立10周年

米山学友を中心とする国内初のEクラブ、東京米山ロータリーEクラブ2750の創立10周年オンライン記念例会が3月20日に開催されました。事前に登録したロータリアンや米山学友、奨学生など海外からの参加を含む総勢100人ほどが出席。同クラブ会員やゲストが一部会場に集まり、そのほか約70人がZOOMで参加するハイブリッド形式で進行されました。

肖慧潔会長(2008-09/東京白金RC)は挨拶の冒頭で、新型コロナウイルスや戦争によって命を落とした人々を追悼し、黙祷を捧げました。つづいて、関博子クラブ特別代表の挨拶、三浦眞一ガバナーからの祝辞がありました。

記念式典の目玉は「未来を担う子ども達」をテーマとするパネルディスカッション。ファシリテーターの長崎智香子さん、パネリストのヨイララアシュマさん(東京井の頭RC)、沈佳琦さん(東京立川こぶしRC)、タンシンナインさん(東京調布RC)、張沁瑩さん(茅ヶ崎中央RC)はいずれも同クラブ会員です。パネ

リストはそれぞれ、サマーキャンプやミャンマー・ネパールにおける教育支援、日本在住でありながら日本語が話せない子どもへの支援など各自の活動を紹介。最後にブレイクアウトセッションがあり、普段のEクラブ例会の交流体験が行われました。

現在、同クラブは会員37人(ほか名誉会員1人)、会員の出身国は7つの国・地域から構成されています。今後も若いパワーを生かし、クラブがますます発展することを祈念しています。



5. ウクライナの米山学友は今

ウクライナ出身の米山学友はこれまでに12人。そのうちの1人、『ロータリーの友』2021年2月号の「よねやまだより」に掲載されたテチアナ・セゾネンコさん(2017-19/大阪城南RC)の近況を紹介します。

戦争勃発後、それまで製剤化学者として農



作物のための薬剤を開発する日々を送っていたテチアナさんの生活は一変。祖国のために何かできることを…と考えた彼女はボランティア団体に入

り、最も弱い立場にいる人々のために、赤ちゃんのオムツや粉ミルク、衛生用品、食料、飲料水、ペットフードなどの生活必需品を送る活動を始めました。時には足りない薬を探しに奔走し自費で購入することも。文字通り昼夜を問わず奮闘する日々を送っています。彼女の世話クラブである大阪城南RCも、会員や米山学友から寄せられた義援金を送金したということです。テチアナさんは次のように語りました。「ロータリーの皆さんからのお金は難民の支援に充てています。私は首都キーウ(キエフ)から80kmほど離れた所において、破壊された町から逃げてきた人々の手助けをしています。一番の願いは小さな子どもたちが普通の生活を送れる日々を取り戻すことです。私の心はウクライナとともにあります。一日でも早く、明るい日が来てほしい。ウクライナから希望をこめて」



R | 日本事務局 財団室 NEWS

2022年5月号
青少年奉仕月間
発行日 4月28日



※仕しより みんなの人生を豊かにするために

お知らせ

【ウクライナ危機へのロータリーの対応】

ロータリー財団は、ロータリー地区が実施している救援活動を支えるために世界中のロータリー会員や一般の方々が寄付することのできる正式な窓口を設置しました。財団は、その主な窓口として災害救援基金を指定しました。

多くの方々からの温かいご支援のおかげで、現在までに1,040万ドル以上のご寄付がこの基金に寄せられています。この資金は、災害救援補助金を申請するロータリー地区に配分され、水、食料、シェルター、医薬品、衣服といった救援物資を含め、この危機による難民や被災者の支援に利用されます。

現在までに、ウクライナでの戦争による被災者支援のために64件の災害救援補助金(総額1,799,873ドル)が授与されています。

[ウクライナ危機へのロータリーの対応](#)

【関連ページ】

- [ウクライナでの戦争に関するロータリーの声明](#)
- [ウクライナに医療物資を届けるために大陸を越えてロータリークラブが結束](#)
- [ウクライナでの戦争による人道的危機にロータリーが対応](#)
- [ウクライナへの救援物資を積んで真夜中に走るトラック](#)
- [ロータリーのネットワークがウクライナ難民に迅速な人道支援](#)
- [ウクライナ危機の中で強まる決意](#)
- [キーウを逃れたウクライナ人会員からのレポート](#)
- [ロータリー財団がウクライナ地域での直接的人道支援の窓口を設置](#)
- [ウクライナ情勢に関する国際ロータリーからの声明](#)

～ウクライナ支援のためのご寄付は、4月30日まで～

オンラインでのご寄付、DDFの寄贈

4月30日までオンラインでお手続きいただけます。

- 災害救援基金へのオンライン寄付は[こちら](#)（オンライン寄付の確認画面は上部に表示されるため、表示により画面が真っ白に見えることがあります。ページの上のほうに表示されていますので、スクロールしてご確認ください。）
- DDFのオンライン寄贈フォームは[こちら](#)（手続き後に配信される自動送信メールを必ずご確認ください。寄贈後、各種レポートへの反映にお時間をいただいております。）

[My ROTARY RILEート](#) [寄付送金明細書](#) [寄付・認証の手引き](#)

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響についての最新情報は[こちら](#)

寄付総額 世界上位3ヶ国

	2022年4月22日現在
アメリカ	\$ 172,085,713
韓国	\$ 22,451,806
日本	\$ 14,673,375

2021-22年度

目標(世界)

- ・年次基金:1億2,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- ・恒久基金:9,500万ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:4,000万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):4億1,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へDDF寄贈
- ・各地区がDDFを使い切る
- ・グローバル補助金・地区補助金の活用促進
- ・ロータリー平和フェロウシップの推進

日本の状況

冠名基金数 236
AKS会員数 53
PHS会員数 1188

銀行振込でのご寄付

4月中に着金し、寄付送金明細書を送付いただいたご寄付が対象となります。(送っていただいた寄付送金明細書の内容に不備があり、寄付者やクラブの担当者へ確認が取れない場合は、手続きが完了せず4月中のご寄付として手続きができない場合があります。)

寄付送金明細書は[こちら](#)

【夢をつなぐ ジェニファー・ジョーンズ会長エレクトが描く、多様で活気あふれる未来のロータリー】

アメリカ・イリノイ州エバンストンの国際ロータリー(RI)世界本部の18階にある会長エレクトの執務室は、今までのどの会長エレクトとも違う雰囲気になっていました。とはいえ、それは決して、今年7月1日にジェニファー・ジョーンズさんがロータリー初の女性会長になるからではありません。壁に掛けられている黒いスクラッチボード状の世界地図は今後2年間、ロータリーで訪れる都市の地名を削って記録するようにと、友人から贈られたものです。インタビューしたのは彼女が会長エレクトに就任して2カ月後の9月。新型コロナの影響で、数多くのイベントが中止・延期され、地図にしるされていたのはシカゴだけ……。インタビュー当日のこの日、ロータリー世界本部のこの階にいるのは私たちだけです。執務室の外では電話が鳴る音も、キーボードをたたく音もしません。RI理事会室で側転をしたとしても誰にも分かりません。記事の続きは[こちら](#)

【ポール・ハリスの名言10選】

[ロータリー創設者ポール・ハリス](#)(1868年4月19日～1947年1月27日)は米国ウィスコンシン州ラシーンで生まれました。今や世界200以上の国・地域に46,000以上のクラブを擁するロータリーは、1905年、若き弁護士だったハリスのビジョンから生まれました。

歴史上の偉大なビジョナリーの一人といえるハリスが残した言葉は、現代人の心にも響きます。ハリスの生誕記念日にちなみ、その名言10選をご紹介します。記事の続きは[こちら](#)

【アカ族の人たちにトイレを】

ロータリーボイスに松永 雄一氏(原町中央ロータリークラブ会員)の記事が掲載されました。以下はその抜粋です。

私たち原町中央ロータリークラブ(福島県南相馬市)では、2020年よりタイ北部の少数民族アカ族のためにトイレを設置する活動を行っています。

そもそものお話は、国際ロータリー第2580地区ガバナーエレクトである嶋村文男さんとの交友から始まりました。2019年、嶋村さんが所属する東京東江戸川ロータリークラブがロータリー財団の地区補助金を利用してタイのアカ族に浄水機を寄贈し、その贈呈式にお誘いをいただいたのです。

記事の続きは[こちら](#)

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)
[ロータリーの日本語フェイスブック](#)
[ロータリーボイス](#)
[組織規定](#)
[管理委員会の決定](#)
[ロータリーのプライバシーの方針](#)
[EU 一般データ保護規則\(GDPR\)について](#)

<資料>

[財務報告](#)
[年次報告\(オンライン版\)](#)
[携帯用カード](#)
[ロータリー財団参照ガイド](#)
[地区ロータリー財団委員会要覧](#)
[地区ロータリー財団セミナーの手引](#)
(zip)

<各種レポート>

[My ROTARY](#)にログインをすると、[「各種レポート」](#)から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C、クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

【祖国のマラリア根絶が私の使命】

ロータリーブログにエリック・リスワニソ氏(スドラ・ロータリークラブ/ルサカ・ローターアクトクラブ会員[ザンビア])の記事が掲載されました。下記はその抜粋です。

マラリアについて最もやるせなさを感じるのは、予防できたはずの病気で家族たちが苦しんでいることです。子や親を亡くし、仕事や経済的安定を失うことは、悲惨な状況をもたらす可能性があります。

私は幼少時に両親を亡くし、私と弟妹にとって生活は困難となりました。幸い、親戚からの援助のおかげで学校を卒業し、弟妹たちの教育費をサポートできました。しかし、自分の経験から、親を失って一生苦しんでいるほかの多くの人の苦境に目が向くようになりました。結婚して2歳の娘がいる私にとって、特に5歳未満の子どもや妊婦に悪影響を及ぼすマラリアを根絶することは、他人事ではなく「自分ごと」です。

4年前、地域社会に役立ちたいと思い、ルサカ・ローターアクトクラブ(ザンビア)に入会しました。マラリア予防関連の仕事のためにスドラに移住後には、スドラ・ロータリークラブに入会しました。私は「Malaria Partners Zambia」という団体のプログラムマネージャーとしてこの国でのマラリア根絶に直接かわり、この仕事が天職だと感じています。子どもたちが公共医療サービスを利用できるようにすることで、彼らが命を落とすことなく成長し、豊かな人生を歩むための公平な機会を与えたいと思っています。現在は2021年にロータリー財団から200万ドルの「大規模プログラム補助金」を受領した初の会員主導プログラム「Partners for a Malaria-Free Zambia (マラリアのないザンビアのためのパートナー)」の一環として、ザンビアの人びとや各国のロータリー会員を動員する役割を担っています。

ワールド・ビジョン US とビル&マリンダ・ゲイツ財団からの追加資金もあり、マラリア根絶の取り組みにあたる2,500人のコミュニティ・ヘルスワーカーの募集、研修、支援を行う3年間プログラムの実施費用600万ドルを確保できました。ワーカーたちは、120万人以上のザンビア国民、特に医療の行き届きにくい地域の人たちを対象に、マラリアだけでなく肺炎や下痢などの予防可能な疾病の検査、診断、治療を行います。

記事は[こちら](#)

【青少年交換学生が考える平和】

ロータリー青少年交換の学友たちに「1. あなたにとって平和とは？」
「2. その実現に必要なものは？」を伺いました(『ロータリーの友』2022年2月号に掲載された記事より)。

記事は[こちら](#)

【世界中で活躍する「世界を変える行動人」】

世界のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHSパンフレット](#)

[PHS入会フォーム](#)

[PHS認証状テンプレート](#)

国際財団活動資金(WF)に関する
プレゼンテーション

• [パワーポイント](#)

• [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

[ロータリー賞](#)

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

• [DDFオンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

寄付・認証

【年次基金寄付ゼロクラブ】

新型コロナウイルス感染拡大により、クラブの取り組みや会員の皆様の生活へ大きな影響がある中でも、ロータリーを支えるための寄付をお寄せいただき誠にありがとうございます。クラブ会員のお一人でも年次基金へご寄付をいただければ年次基金寄付ゼロクラブではなくなります。今年度も年次基金寄付ゼロクラブゼロの目標達成に向け、引き続きご協力をお願いいたします。

地区別年次基金寄付ゼロクラブ数 2022年4月22日現在

地区	クラブ数	地区	クラブ数	地区	クラブ数
2500	0	2620	10	2740	8
2510	5	2630	2	2750	6
2520	7	2640	10	2760	0
2530	4	2650	0	2770	4
2540	12	2660	2	2780	7
2550	5	2670	6	2790	1
2560	1	2680	3	2800	3
2570	0	2690	8	2820	0
2580	1	2700	6	2830	5
2590	0	2710	2	2840	6
2600	2	2720	6	合計	163
2610	17	2730	14		

地区内の年次基金寄付ゼロクラブの確認は、月次寄付レポートをご参照ください。※通常、ご寄付から約2週間後にレポートへ反映されます。

≪My ROTARY にログイン→「ロータリー財団」にカーソルを当てて、表示されるメニュー内「各種レポート」→「地区のレポート」→「寄付&認証」の「レポートを見る」→月次寄付レポート≫

「寄付・認証の手引き」をご活用ください

財団室へよくお寄せいただく質問に対する回答をまとめ、基本的な点をカバーしている手引きです。ぜひ地区内クラブの皆様にご活用ください！

[寄付・認証の手引きはこちら](#)

<補助金>

[ロータリーの補助金](#)
[地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)
[補助金による旅行](#)
[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)
[グローバル補助金ガイド](#)
[地域社会調査の結果フォーム](#)
[地域調査の方法](#)
[協力団体の覚書\(MOU\)](#)
[ローターアクターによるロータリー補助金の利用 よくある質問](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)
[重点分野別ガイド](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[プロジェクトの流れ\(ライフサイクル\)](#)
[ロータリーショーケース](#)
[プロジェクトフェア](#)
[補助金担当職員一覧](#)
[重点分野の担当職員](#)
[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)
[補助金センターのご利用ガイド](#)
[補助金センターのご利用ガイドグローバル補助金奨学生](#)
[グローバル補助金申請のテンプレート](#)
[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)
[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)
[ロータリー平和フェロシップ](#)
[ロータリーの学友](#)
[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<資格認定>

[地区の覚書\(MOU\)](#)
[クラブの覚書\(MOU\)](#)
[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)
[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)
[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

ポリオプラス

【世界予防接種週間:ワクチンが地域社会の健康を守る】

ポリオとの闘いにおける進展は、ワクチン接種の重要性を証明するものです。世界保健機関(WHO)によると、ワクチンの効果に関する認識を高め、予防接種率を上げていくことで、ポリオを含むワクチンで予防できる疾病から世界中の何百万人もの人びとを守ることができるかとされています。4月24～30日の**世界予防接種週間**は、予防接種活動に焦点を当てる機会となり、ロータリーと世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)のパートナー団体が築いた強固なインフラを、その模範的な例として示すことができます。

GPEIは、ポリオワクチンによって、世界中で推定2,000万人の子どもが身体まひから救われたと推定しています。ロータリーがGPEIの発足に協力した1988年当時、ポリオによって世界中で毎日1,000人以上が身体まひになり、そのほとんどが幼い子どもたちでした。以来、ロータリーとパートナー団体はポリオ発症数を99%削減し、2021年には、野生型ポリオウイルスによる発症数がわずか6件となりました。野生型ポリオウイルスによる発症が現在も起きている国は、アフガニスタンとパキスタンの2か国のみです。

記事の続きは[こちら](#)

ロータリーの[世界予防接種週間ツールキット](#)



【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2022年 1月1日～ 4月19日	2021	2020	2019
常在国	パキスタン	0	1	84	147
	アフガニスタン	1	4	56	29
非常 在国	マラウイ	0	1	0	0
世界合計		1	6	140	176

補助金

【ローターアクトがもたらす大きな可能性 補助金の利用でふくらむローターアクトのインパクト】

2018年、地区会合に出席するためにトルコを訪れた当時の国際ロータリー会長、ハリー・ラシン氏は、現地のロータリアンとともに数カ所のプロジェクト実施地を訪れました。ラシン氏が驚いたのは、それらのプロジェクトが、ロータリークラブではなくローターアクトクラブによるものだったことです。

ラシン氏はこう考えました。ローターアクトクラブの多くがロータリークラブと同じような活動をしているのに、なぜローターアクトクラブはロータリーの“プログラム”なのか。「貴重な人材を無駄にしている」とラシン氏は感じました。「ローターアクトたちは、ロータリーをよく理解し、その一員でありたいと思う一方で、独自のやり方で活動することを望んでいました。しかし、よりよい世界を築くという奉仕への熱意は同じでした」記事の続きは[こちら](#)

【地区補助金 報告書】

地区補助金の報告書では各プロジェクトへの配分額(実際の使用額)を入力します。地区から各プロジェクトへ資金の配分が終わってしまえば、実施が完了していても報告書への入力・提出が可能なので、入力を進めておくことをおすすめします。参考:「補助金センターのご利用ガイド」p.32

<手続きする方>

現在のガバナー、地区財団委員長(DRFC)、地区補助金委員長のいずれか1名(年度が変わると次年度の方々へアクセス権が移ります)

<手続き方法>

- ① My ROTARY にログインし、画面上部「行動する」をクリックします。ページが変わったら「補助金を申請する」欄にある「ここから」をクリックします。
- ② 「補助金センター」が開きます。画面上部にある「私の補助金」をクリックし、「財団の承認済み」欄に表示されている地区補助金の、右側の青文字「報告」をクリックします。

財団の承認済み				検索:	
補助金番号	補助金の名称	承認日	支払い状況	報告書の開日	
0521		11/09/2020	支払い済み	22/09/2021	報告
1000000000		1/00/0000	支払い済み	01/01/2000	報告

- ③ 報告書画面が開きます。「実際の使用額」に半角数字で配分額を入力します。

実際の使用					
以下の各項目について、使用した金額を入力してください。各々の使用は1000円単位の場合、単位は1000円と入力してください。					
>	A	地区またはクラブの名称	活動の種類	承認された金額	実際の使用額
>	1	地区社会発展(ボラン)	Japan (日本)	500	
>	2	文化/芸術(一般)	Japan (日本)	1,500	1500
>	3	福祉/高齢者(ボラン)	Japan (日本)	504	
			Japan (日本)	1,006	

複数人同時には、報告書の入力はできません。複数人が同時に報告書を開いている場合、最初に開いた方のみ入力作業ができます。最初に開いた方が報告書画面を閉じるまで、他の方は入力できません。

ロータリー財団から地区へ、地区補助金が支払われた当時のRレートにて、実際の使用額(円)を下ル金額に計算して、ご入力ください。

- ④ 途中まで入力して保存し、提出せずに一旦報告書画面を閉じることも可能です。画面下部の「保存して閉じる」をクリックすると、入力した内容が保存され報告書画面が閉じられて「補助金センター」の画面に戻ります。入力がすべておわたたら、「保存&提出」をクリックして報告書を提出してください。(報告書の内容は編集できなくなります)

保存して閉じる	保存&提出	閉じる
---------	-------	-----

提出せずに報告書画面を閉じる際は、「保存して閉じる」または「閉じる」から閉じてください。インターネットのウィンドウをそのまま閉じてしまうと、正常に閉じられない場合があります。

- 返金がある場合は財団室 (RLJPNTRF@rotary.org) までお知らせください。返金先口座と専用の送金明細書をお送りいたします。
- 未使用の資金がある場合について、プロジェクトの完了後に1,000ドル以下の補助金資金が残っている場合、地区補助金の使用が認められている活動にその資金を利用でき、財団からの事前の承認は必要ありませんが、いかなる金額であれ、地区補助金と関係のない経費に未使用の補助金資金を使用することはできません。また、1,000ドル以下の補助金資金が財団に返還された場合、その資金は国際財団活動資金(WF)に充当されます。(地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件「IX. 報告要件と書類の保管」参照)

【グローバル補助金-奨学金申請留意事項】

グローバル補助金-奨学金プロジェクトの申請書の提出締切は、留学開始の90日前、または、8月、9月、10月のいずれかの月に留学を開始する場合は6月30日です。

- **申請書の開始**
留学先の提唱者(クラブまたは地区)の代表連絡担当者が必要です。候補者のいる地区は、速やかに留学先の地区に連絡を取り、受け入れクラブを探してもらうように依頼します。現地のクラブがなかなか見つからない場合もございますので、早めに対応ください。
留学先の地区を確認するには、My ROTARYの虫眼鏡(Q)のアイコンから「クラブの検索」にて地名で検索します。検索結果のクラブ名をクリックして表示される詳細に地区番号が含まれています。検索画面で役職からロータリアンを探しメールを送ることもできます。
- **奨学生本人の入力**
申請書の入力を開始し、「ステップ7:参加者」に奨学生のお名前とメールアドレスが入力されると、奨学生本人もMy ROTARYに登録し、補助金センターから奨学生情報などを入力できるようになります。入学許可書のアップロードを忘れずをお願いします。
奨学生の入力が完了し同意書の確認と承認をすると、学生のアイコンから入力内容を閲覧できるようになります。
入力の詳細は、[補助金センターのご利用ガイド](#)、[補助金センターのご利用ガイドグローバル補助金奨学生参照](#)

- **入学許可書の入手が6月30日に間に合わない場合**
状況がわかる何らかの書類(そのことが記載されたE-mailなど)を添付して締め切り前に申請書を提出します。入学許可書を入手しましたら速やかにご提出ください。審査は提出後となります。申請書がロータリー財団から承認されるまで、学業の開始や経費の支払いはできません(承認前の支払いには補助金を利用できません)。
- **申請書の提出**
入力が完了しましたら「ステップ11:見直しと確定」で申請書を確定します。確定するまで承認はできません。申請書を確定する前に承認欄を確認し、提唱者の間違いなどがいないかご確認ください。「ステップ12:承認」にクラブ会長の名前がない場合、提唱者がクラブではなく地区になっている可能性があります。
提出には、派遣側・留学先双方の、代表連絡担当者・地区財団委員長・提唱者の代表者(クラブの場合はクラブ会長、地区の場合は地区財団委員長)の6か所、DDFを利用する場合はさらに地区ガバナーと地区財団委員長によるオンラインでの承認が必要です。クラブ会長のMy ROTARYの登録状況などをお早めにご確認ください。

【グローバル補助金を受領する銀行口座の提出】

銀行口座情報が受理されるまで、補助金の申請書は承認されません。
グローバル補助金の提唱者は、補助金申請書を提出する際に銀行口座情報を提供する必要があります(以前は補助金の承認後でした)。

実施国側か援助国側のどちらか一方が銀行情報を提出すると、以降は両者側とも銀行情報は入力や編集はできなくなります。提出後の変更は支払いの遅延につながりますので、相手国側と銀行口座について事前に確認し、資金を受け取り管理する側の代表連絡担当者が銀行情報を提出します。2か国に分けて補助金を受領することを希望する場合はお知らせください。

銀行情報は、代表連絡担当者のみが入力できます。提出済みの申請書を開くと、銀行口座のタブが右側の下に追加されています。

日本から派遣する奨学金の場合は、日本のクラブまたは地区の口座で補助金を受領し、奨学生に授与していただくのが一般的です。申請書を提出しましたら、速やかに銀行情報のご提出をお願いします。

- 口座情報を正確にローマ字にてご入力ください。口座情報が一致せず振込ができない場合や口座名の変更・修正は、支払い遅延等の原因となります。
- 銀行コードと支店番号は、合わせて7桁を入力します。
- 日本の口座の場合は、振り込みの際にフリガナが必要となります。口座情報入力画面下部の「銀行口座への入金を示す銀行明細書をアップロード」の部分に、通帳の口座名とフリガナが記載されているページをアップロードしていただくようお願いいたします。(拠出金を直接口座に入金した場合は、入金を示すページもお願いします)
- 口座と口座名について
他の資金が混ざらない補助金専用口座をご利用ください。
クラブが提唱するプロジェクトの補助金は、クラブが管理する銀行口座に支払われる必要があります。口座名義には、補助金を受領する提唱クラブ名を含めます。
地区が提唱するプロジェクトの補助金は、地区が管理する銀行口座に支払われる必要があります。口座名義には、補助金を受領する提唱地区番号を含めるようにします。

The screenshot shows a web application interface for submitting a grant application. At the top, there are fields for 'District Number' and 'District Office'. Below that, the main title is 'Global Grant Application'. There are several tabs or sections visible, including 'Bank Account Information' which is highlighted with a red box and a red arrow pointing to it. Other sections include 'Project Information' and 'Applicant Information'.

ロータリー平和センター

【ロータリー平和フェローの推薦】

2023年ロータリー平和フェローシップの候補者が申請書を提出する締め切りは5月15日です。すでに連絡を取り合っている候補者がいる場合、申請書を開始しているかどうかご確認ください。オンラインフォーム上で、かなりの量のエッセイを記入するほか、候補者ご自身のほか推薦者にもご入力いただく箇所があるため、余裕をもって入力を開始するようにご案内ください。詳細は、[こちらの案内](#)をご覧ください。候補者の申請は[こちら](#)

＜推薦者の研修＞

地区で候補者を推薦するには、ロータリー平和フェローシップ小委員会委員長または推薦をオンラインで行う方が、「[Endorser Training \(推薦に関する研修\)](#)」を修了する必要があります。このオンライン研修コースは5月9日までに完了するようにお願いします。研修の完了が確認できない場合、候補者が記載したのとは、別の地区に申請書が振り分けられる可能性があります。



＜研修コースの開き方と概要＞

My ROTARYの[ラーニングセンター](#)を開いてからリンクをクリックするか検索して開きます。

「District Rotary Peace Fellowship Process」に4つの研修含まれています。

- All About Rotary Peace Fellowships/ロータリー平和フェローシップのすべて
- Get Ready: District Rotary Peace Fellowship Subcommittee (英語のみ)
- [Rotary Peace Fellowship Endorser Training](#) (英語のみ) 推薦者完了必須
- Protecting Personal Data/個人データの保護



District Rotary Peace Fellowship Process
47 ス 7月7日 11:01m



Rotary Peace Fellowship Endorser Trainingは7つのセクションで構成されています。

1. Welcome
2. Rotary Peace Fellowship Program Overview
3. Application Timeline
4. Conducting an Endorsement Interview
5. Access, review, and endorse applications
6. Knowledge Check
7. Review

＜研修に含まれる重要なポイント＞

- 5月15日までに提出され、職員が確認した不備のない申請書のみが、6月1日以降に地区に割り当てられます。
- 6月10日までに、申請書に記載された連絡先から候補者に連絡を取り、面接の予定を組みます。返信がない場合は、迷惑メールなどに入っている可能性も考慮し、わかりやすい件名で複数回のご連絡をお願いします。面接はオンラインや電話などを利用して行うこともできます。
- 地区に割り当てられたすべての候補者と面接を行い、推薦しない場合も含め、オンラインフォームの6つの質問への回答を記入して7月1日までに送信しなければなりません。
- 6月15日までに候補者との連絡が取れなかった場合、または面接や推薦の手続きを地区が実施できない場合は、速やかにrotarypeacecenters@rotary.org または財団室までお知らせください。

＜オンライン推薦フォームへのアクセス＞

- [推薦のオンラインフォーム](#)は、候補者のものとは異なりますので、ご注意ください。
- 登録に使うメールは My ROTARY と同じものを利用してください。
- 初回はパスワードの設定が必要です。Forgot Password をクリックして、メールを受け取り(迷惑メールボックスもご確認ください)、設定すると開けるようになります。昨年度利用されていた方は、同じパスワードをそのまま使うこともできます。
- インターネット接続時のブラウザは、Google Chrome が推奨です。



財団室NEWS5月号

＜オンラインフォームに地区が入力する内容＞

推薦の有無にかかわらず、すべての質問に回答してください。
地区が回答する質問は以下の6つです。

1. In what ways does the candidate demonstrate his or her commitment and leadership in peace and development?
2. How much potential does the candidate have to further world understanding and peace through his or her chosen profession?
3. How well would this candidate represent Rotary as an active participant in national and international events and academic conferences?
4. How well has the candidate researched the Rotary Peace Fellowship and justified his or her center preferences?
5. Are there any reservations about this candidate's candidacy?
6. Is there anything else about the candidate that you learned through the interview process that would be helpful to those making the final selection?

Each free response question should have an answer 2-6 sentences in length.

＜スケジュール＞

～5月15日 ～5月9日	・候補者がオンラインで申請書を提出する。 ・地区ロータリー平和フェロースHIP小委員会委員長と推薦者(いる場合)が、 推薦に関するオンライン研修(必須) を完了する。
5月15日～	・ロータリー平和フェロースHIPの職員が、書類を確認し、不備のない資格のある申請書を、該当地区に振り分ける。 (委員長の登録がなく、他の推薦者も研修を完了していない地区を指定した申請書は、他地区または資格のある学友に振り分けられ、その地区に推薦依頼は送られません。)
6月1日～7月1日	・候補者との面接と地区の推薦について、 オンラインフォーム に入力・送信を完了する。 ※面接や推薦などに対応できない場合は、他の地区や学友に振り分けることもできますので、早急にお知らせください。
7月5～12日	・地区の承認を受けた候補者の書類修正期間
11月	・候補者と推薦地区に結果が通知される

＜参考資料＞

＞ WEBページ

[ロータリー平和フェロースHIP\(プログラムの概要\)](#)

[「修士号取得プログラム」/「専門能力開発修了証プログラム」](#)(プログラムの詳細、各平和センターの概要資料)

[ロータリー平和フェロースHIPの申請](#)(候補者の申請手続き)

[ロータリー平和フェロースHIP、ロータリアンの役割](#)(地区の推進・推薦手続きなど)

＞ PDFファイル(英語のみ)

[重要な期日と締切日\(PDF\)](#)

[申請に求められる経験に関するガイド\(PDF\)](#)

[申請手続きの概要\(PDF\)](#)

＞ パワーポイント(日本語)

[ロータリー平和フェロースHIPプログラムのプレゼンテーション\(PPT\)](#)

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。
地区・クラブでも感謝の機会をお創りください。

2022年3月28日～4月16日 確認分(敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2680	伊丹	吉岡 博忠	2770	大宮	中川 高志
2780	相模原	松岡 忠義	2710	徳山	石川 良興
2760	名古屋南	浦野 廣高	2700	博多 イブニング	小山田 浩定
2510	札幌 観南	羽部 大仁	計7名		

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<視聴覚資料>

[ウェビナー\(オンライン研修\)](#)
[My ROTARY 写真&動画](#)
[重点分野の動画\(YouTube\)](#)

今後の予定

5月9～11日	大口寄付/恒久基金入門セミナー(オンライン開催)
6月4～8日	ロータリー国際大会(ヒューストン)
6月30日	グローバル補助金・奨学生申請書提出期限(10月までに留学を開始する場合)
7月1日	ロータリー平和フェローの地区の推薦書提出期限
11月 19日 20日 21～22日	第51回ロータリー研究会 財団地域セミナー メジャードナー午餐会 GETS・GNTS 他 ロータリー研究会

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073
東京都港区三田1-4-28
三田国際ビル24階
Email: RIJPNTRF@rotary.org
Tel: 03-5439-5805
Fax: 03-5439-0405

【寄付記録、認証品について】

世界的な財務管理システムの移行にあたり、7月以降にいただいたご寄付について、各種レポートへの反映に不具合が生じております。ご不便ご迷惑をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。ご不明な点等ございましたらお知らせください。また、新型コロナウイルスの感染拡大と業務への影響により、ポール・ハリス・フェローやベネファクター等の認証品の発送に大幅な遅れが生じております。(順次お届けしております。また、認証品のお届け時期が一部前後する場合がございます。)

皆様にはご不便、ご迷惑をおかけしており、誠に申し訳ございません。ご理解を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

- My ROTARY から閲覧できるレポート「ポール・ハリス・フェロー/ベネファクターのレポート」にて地区内・クラブ内の認証者をご確認いただけます。レポート画面の左上に表示されている「Rotary Year(すべての値)」から、年度をお選びいただけます。(参考「[寄付・認証の手引き](#)」p.37～)
- 環境面への配慮から、ポール・ハリス・フェローの認証状に使用していたクリアフィルムを廃止することとなりました。ご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

ロータリー財団 2021-22年度 3月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,144	104.31	223,650.70	25,906.36	122,000.00		371,557.06	120%
2510	2,404	120.79	290,390.83	20,535.21	36,990.99		347,917.03	97%
2520	2,132	70.07	149,392.42	14,375.65	27,964.91	7,350.00	199,082.98	111%
2530	2,216	102.29	226,672.12	28,239.82	23,962.64	5,355.00	284,229.58	99%
2540	1,113	63.34	70,492.27	1,198.24	877.19		72,567.70	84%
2550	1,665	128.72	214,322.37	34,572.60	32,000.00	20,515.79	301,410.76	100%
2560	1,999	104.51	208,918.89	36,781.66	1,400.76	7,350.00	254,451.31	92%
2570	1,562	115.85	180,959.89	62,479.77	44,517.45	2,100.00	290,057.11	95%
2580	2,837	183.78	521,395.71	148,140.79	129,125.39	2,100.00	800,761.89	96%
2590	1,884	174.55	328,856.81	50,698.28	33,000.00	8,250.00	420,805.09	102%
2600	1,871	141.21	264,198.99	58,088.85	14,854.81		337,142.65	95%
2610	2,497	89.10	222,484.30	19,020.89	3,617.86		245,123.05	97%
2620	2,818	113.98	321,190.75	50,779.69	91,112.52	2,250.00	465,332.96	107%
2630	3,030	129.28	391,726.27	34,031.05	66,550.94	7,699.65	500,007.91	106%
2640	1,638	104.43	171,057.88	17,418.19	23,588.45	3,150.00	215,214.52	90%
2650	4,292	161.98	695,211.33	100,162.43	41,739.49	840.00	837,953.25	97%
2660	3,455	180.87	624,895.22	179,314.57	70,309.09	20,012.84	894,531.72	113%
2670	2,890	94.96	274,446.20	50,071.78	31,136.36		355,654.34	120%
2680	2,585	134.18	346,857.31	44,106.61	66,965.51	5,419.05	463,348.48	109%
2690	2,897	131.84	381,938.51	69,493.73	39,090.91	4,095.00	494,618.15	87%
2700	3,038	87.89	267,020.45	21,130.83	86.84	1,050.00	289,288.12	102%
2710	3,089	132.74	410,038.96	76,998.57	75,115.69		562,153.22	110%
2720	2,316	91.09	210,976.01	18,153.68	13,545.23		242,674.92	106%
2730	2,311	54.54	126,043.76	23,169.03	7,450.00	1,050.00	157,712.79	105%
2740	2,073	67.67	140,283.31	18,691.40	108,150.00		267,124.71	157%
2750	4,493	185.51	833,501.38	151,558.24	277,681.60	5,355.00	1,268,096.22	116%
2760	4,624	157.92	730,217.48	143,924.49	111,179.35	1,050.00	986,371.32	111%
2770	2,327	173.64	404,071.19	84,053.53	51,199.00		539,323.72	88%
2780	2,248	147.53	331,651.29	63,897.81	48,787.14		444,336.24	99%
2790	2,650	146.31	387,726.21	55,018.12	42,540.92	2,100.00	487,385.25	106%
2800	1,507	124.05	186,944.12	45,453.99	31,917.11		264,315.22	158%
2820	1,837	145.97	268,152.08	42,919.78	35,124.56	1,050.00	347,246.42	96%
2830	1,099	88.74	97,529.67	18,936.42	4,070.00		120,536.09	83%
2840	2,059	111.74	230,067.99	46,493.22	25,485.61		302,046.82	103%
日本	83,600	128.39	10,733,282.67	1,855,815.28	1,733,138.32	108,142.33	14,430,378.60	104%
世界	1,162,763	83.95	97,610,940.39	21,574,512.75	33,380,272.94	18,280,820.77	170,846,546.85	
日本の割合	7.19%	-	11.00%	8.60%	5.19%	0.59%	8.45%	

※2022年4月22日現在(訂正等により数字が更新される場合があります)

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。お名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等ではできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

会員動向

《 2022年3月 》

【入会者】



渡辺 詩織
(三沢)
3月22日入会



船越 秀彦
(青森)
3月3日入会



南谷 毅
(青森)
3月10日入会



川村 智
(青森モーニング)
3月1日入会



山崎 結子
(青森モーニング)
3月1日入会

【退会者】

クラブ名	氏名	退会日
七戸	小川 武史	3月31日
青森	風間 義朗	3月31日
青森	小林 真幸	3月31日
青森	岩渕 伸一	3月31日
青森	白鳥 元生	3月31日
青森北東	江田 啓介	3月31日
青森モーニング	鈴木 雅章	3月31日
八戸西	山本 正博	3月25日

【ロータリー財団寄付】

【米山記念奨学会寄付】

＜米山功労者＞



楠美 知剛
(青森)
PHF



円子 徳通
(おいらせ)
第1回

2022年3月会員数の増減及び出席率表

グループ	クラブ名	例会数	出席率%	正会員数								My Rotary 登録率%	
				前月末 会員数	入会	退会	3月末 会員数	女性 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計		
東第一グループ	むつ	3	78.00	53	0	0	53	2	52	1	0	28.30	
	むつ大畑R衛星												
	野辺地	5	95.00	14	0	0	14	2	14	0	0		100.00
	七戸	1	70.00	10	0	1	9	2	10	0	1		33.33
	東北	0		17	0	0	17	2	16	1	0		94.12
	むつ中央	5	71.00	24	0	0	24	0	23	1	0		12.50
	六ヶ所	5	55.00	32	0	0	32	0	30	2	0		33.33
6クラブ小計			150	0	1	149	8	145	5	1			
東第二グループ	三沢	5	58.89	24	1	0	25	1	24	1	0	36.00	
	十和田	0		37	0	0	37	8	34	3	0	27.03	
	十和田東	4	87.00	27	0	0	27	2	27	0	0	55.56	
	おいらせ	5	67.00	9	0	0	9	1	9	1	1	44.44	
	三沢東	2	75.70	36	0	0	36	5	36	0	0	33.33	
	十和田八甲	0		83	0	0	83	1	83	2	2	32.53	
	6クラブ小計			216	1	0	217	18	213	7	3		
西第一グループ	五所川原	1	64.10	52	0	0	52	6	54	0	2	76.92	
	金木	3	86.00	13	0	0	13	2	13	0	0	7.69	
	鱒ヶ沢	0		15	0	0	15	2	14	2	1	33.33	
	鶴田	2	75.00	8	0	0	8	1	8	0	0	37.50	
	五所川原中央	2	52.60	30	0	0	30	2	29	2	1	36.67	
	つがる	2	65.60	32	0	0	32	0	31	1	0	25.00	
	五所川原イブニング	2	40.00	29	0	0	29	7	30	2	3	44.83	
7クラブ小計			179	0	0	179	20	179	7	7			
西第二グループ	弘前	1	82.90	47	0	0	47	3	46	1	0	38.30	
	弘前東	1	100.00										
	弘前東桜華R衛星	0		22	0	0	22	6	9	15	2		22.73
	板柳	0		11	1	0	12	0	12	1	1		33.33
	黒石	1	100.00	20	0	0	20	1	19	2	1		60.00
	大鰐	3	60.00	10	0	0	10	0	10	0	0		30.00
	弘前西	2	100.00	28	0	0	28	3	28	0	0		75.00
	平賀・尾上	0		11	0	0	11	0	11	0	0		27.27
	弘前アップル	3	92.00	21	0	0	21	3	22	0	1		66.67
8クラブ小計			170	1	0	171	16	157	19	5			
中グループ	青森	3	72.67	87	2	4	85	6	87	7	9	81.18	
	青森北東	0		23	0	1	22	3	24	0	2	72.73	
	青森中央	1	71.40	7	0	0	7	1	6	1	0	28.57	
	青森モーニング	2	58.30	22	2	1	23	3	21	3	1	47.83	
	4クラブ小計			139	4	6	137	13	138	11	12		
南グループ	八戸	4	100.00	62	0	0	62	0	60	4	2	44.26	
	八戸東	2	100.00	46	0	0	46	0	50	2	6	58.70	
	三戸	4	100.00	9	0	0	9	0	9	0	0	100.00	
	五戸	2	77.30	11	0	0	11	0	11	0	0	63.64	
	南部	3	90.00	10	0	0	10	0	10	0	0	50.00	
	八戸北	4	60.40	39	0	0	39	9	38	2	1	48.72	
	八戸南	1	85.00	31	0	0	31	1	31	0	0	87.10	
	八戸中央	2	46.00	23	0	0	23	6	22	2	1	47.83	
	八戸西	1	67.60	37	0	1	36	21	35	6	5	40.54	
9クラブ小計			268	0	1	267	37	266	16	15			
合 計				1,122	6	8	1,120	112	1,098	65	43	47.88	

期首会員数は2021年6月末会員数です

7月1日の会員数は1,109名です

3月末現在の入退会人数です

地区行事予定			
2022年5月 青少年奉仕月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(日)		
2	(月)		
3	(火)		
4	(水)		
5	(木)		
6	(金)		
7	(土)		
8	(日)		
9	(月)		
10	(火)		
11	(水)		
12	(木)		
13	(金)		
14	(土)	2022-23年度 地区研修・協議会 (DTA)	プラザホテルむつ
15	(日)		
16	(月)		
17	(火)		
18	(水)		
19	(木)		
20	(金)		
21	(土)	第14回全国RYLA研究会 (～22日)	ホテルニューオータニ鳥取+Zoom
22	(日)	米山奨学生 卓話講習会	ホテル青森
23	(月)		
24	(火)		
25	(水)		
26	(木)		
27	(金)		
28	(土)	地区女性会員の集い	サン・ロイヤル十和田
29	(日)	地区補助金配分会議	ホテル青森
30	(月)		
31	(火)		

地区行事予定			
2022年6月 ロータリー親睦活動月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(水)		
2	(木)		
3	(金)		
4	(土)	国際ロータリー年次大会 ヒューストン大会(～8日)	アメリカ・ヒューストン
5	(日)		
6	(月)		
7	(火)		
8	(水)		
9	(木)		
10	(金)		
11	(土)		
12	(日)		
13	(月)		
14	(火)		
15	(水)		
16	(木)		
17	(金)		
18	(土)	弘前アップルRC創立10周年 地区リーダーセミナー・日本青少年交換研究会熊本会議(～19日)	フォルトーナ くまもと森都心プラザ ほか
19	(日)		
20	(月)		
21	(火)		
22	(水)		
23	(木)		
24	(金)		
25	(土)		
26	(日)		
27	(月)		
28	(火)		
29	(水)		
30	(木)		